

平成23年11月30日  
水産庁

## 水産物の市況について（平成23年11月及び12月）

—東京都中央卸売市場における平成23年11月（平成23年10月21日～11月20日集計）の市況と、  
平成23年12月の市況見通し（前月との比較）—

### I 平成23年11月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量（水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計）は前月並みとなり、卸売価格（水産物全体の1キログラム当たり平均価格）は横ばいに推移しました。

### II 平成23年12月の主要品目の市況見通し

#### 「まいわし（生鮮品）」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。（主漁場は、北部太平洋海域（犬吠埼沿岸、三陸北部近海）、山陰沿岸）

#### 「さけ・ます（塩蔵品・冷凍品）」

入荷量は冷凍原料、製品ともに需要期を迎えてアキサケが増加し、全体的に見ると前月と比べやや増加すると見込まれる。卸売価格はアキサケは堅調であるが他のサケが横ばいのため、全体では横ばいに推移すると見込まれます。

#### 「さば（生鮮品）」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。（主漁場は北部太平洋海域（八戸沿岸、犬吠埼沿岸）、九州西方海域。マサバも少し多くなっているが、依然ゴマ主体。）

#### 「するめいか（生鮮品・冷凍品）」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。（生鮮のサイズは日本海は20尾主体、太平洋は20尾主体に15尾混じり）

#### 「あじ（生鮮品）」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。（主漁場は山陰沿岸、九州西方海域。）

#### 「まぐろ（冷凍品）」

入荷量は赤身類、脂身類とも需要の最盛期に入り、前月と比べやや増加すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。（赤身類は堅調な推移となっている。）

#### 「さんま（生鮮品）」

入荷量は先月と比べ大幅に減少すると見込まれるものの、需要が弱くなりつつあることから卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

#### 凡例（目安）

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み	横ばい
3～10	やや増加（減少）	やや強（弱）含み
11～20	増加（減少）	強（弱）含み
21～51	かなり増加（減少）	かなり強（弱）含み
51～	大幅に増加（減少）	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)  
(単位:千トン、円/kg)

	11月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
23年	44	851	44	840	41	829
前年	53	816	52	790	48	787

注1: 入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。  
注2: 入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主要品目の価格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	11月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	485	95	105	106
さけ・ます(平均)	731	101	104	110
(ぎんざけ塩蔵品)	840	100	119	122
(あきさけ塩蔵品)	630	100	125	128
(ときさけ塩蔵品)	945	100	102	115
(べにざけ塩蔵品)	1,155	100	109	114
(さけ類冷凍品)	671	101	101	109
さば(生鮮品)	486	101	98	116
するめいか(平均)	349	77	90	92
(生鮮品)	333	71	85	86
(冷凍品)	400	100	108	119
あじ(生鮮品)	435	94	94	94
まぐろ(冷凍品)	1,376	99	99	99
(めばち冷凍品)	1,006	103	96	104
(きはだ冷凍品)	823	102	77	95
(くろまぐろ冷凍品)	3,240	100	100	96
(みなみまぐろ冷凍品)	2,377	86	122	108
さんま(生鮮品)	274	92	85	103

注1: 品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2: 11月の価格は1~20日までの速報値。平年とは平成18年~22年の加重平均値。

注3: さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティックサーモンが含まれる。

注4: さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5: まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先: 水産庁加工流通課企画調査班  
代表 03-3502-8111  
内線 6617 杉田、安井  
直通 03-3591-5612